

【選択必修:現代の子どもの実態をふまえた「関係性の生徒指導」】

■開講日程

- ◇事前学習期間 2021年11月18日(木)～11月29日(月)
- ◆双方向型ライブ配信日時 2021年12月5日(日)13時～16時05分(休憩含)
- ◇修了試験 2021年12月5日(日)16時10分～ [試験時間1時間]

■担当講師 近藤 昭一 (神奈川大学 特任教授)

■主な受講対象者 小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭

■講習の概要

いじめ・不登校や暴力行為、ネット依存などの今日的な生徒指導上の諸問題の実情を良く理解するとともに、それらの問題を生み出す現代の子どもたちの成長上の課題への理解を深めていきます。

そして、現代の子どもの特質をふまえた「関係性」を基盤とする生徒指導について理解し、その実践力を学んでいきます。

本講座では、「関係性の生徒指導」の理論を講義やグループディスカッション・グループワークを行い、生徒指導の実践力を培います。

■到達目標

1. 現代の子ども・若者の人間関係の特質をとらえ、その成長上の課題について理解する。
2. 社会の変容と教育力の低下をふまえた今日的な生徒指導の在り方について理解する。
3. いじめ・不登校や暴力行為、ネット依存などの生徒指導上の諸問題への理解を深め、現代の子どもたちの特質をふまえた指導や支援の方法を具体的に構想できるようになる。
4. カウンセリングマインドや教育相談について実践的に学び、教師としてのありようを振り返り、生徒指導の実践力向上のための視点と方法を理解する。

■講習内容

1. 子どもの成長と自立遅滞の実態を知る
 - (1) 若者たちのネット事情と人間関係
 - (2) 子どもたちの自己像と人間関係
 - (3) 人間関係の希薄化と遠のく自立
2. 社会の変容と生徒指導の深化—家庭・地域の教育力の低下と「関係性の生徒指導」—
3. 生徒指導上の諸問題への対応と指導 —いじめ・暴力・不登校・ネット依存—
 - (1) いじめは関係性の病理
 - (2) 暴力行為への理解と指導
 - (3) 不登校への理解と教育相談
 - (4) ネット依存と人格形成
4. 関係性の生徒指導—今日求められる教師の生徒指導実践力—
 - (1) 「関係性の生徒指導」と教育相談
 - (2) 「自律的アプローチ」と「他律的アプローチ」

◇事前学習(2時間:課題含む)

1. テキスト学修
2. 課題

◇双方向型ライブ講習(3時間)

◇修了試験(1時間)

■受講上の注意

講義や演習、グループディスカッションを通して学んでいきます。

以上